

講師面接 基本チェックポイント

講師面接では、まず応募の動機を尋ねましょう。そして、履歴書を見ながら確認したい部分があれば確認します。教室運営の目的や、講師に対する要望や仕事内容の概要も面接の中で伝えます。応募者の話や受け答えの中から何が伝わってくるかをよく意識します。そして、あなた（塾長もしくは採用責任者）との相性を以下のような基準を参考に判断して下さい。

時間

面接時間の前に入室しているか。（前すぎても減点対象）
勤務可能な曜日、時間帯、教室までの通勤手段と通勤時間を確認する。

明るさ

明るい雰囲気か。
いつも笑顔で受け答えしているか。

服装

面接にふさわしい服装をしているか。
清潔感がある服装をしているか。
厚化粧、マニキュアはしていないか。

言葉遣い

「～です」「～ます」調で話しているか。
口調は明るい感じを受けるか。
話し方や声は聞きとりやすいか。

積極性

クラブ活動や趣味などにふれ、積極的に物事に取り組んできているかをさぐる。

協調性

初対面の人と短期間で打ち解けられるか。
クラブ活動、アルバイトなど経験してきた事にふれ、他人とのつき合い方をさぐる。

向上心

つらい事があってもプラス発想ができるか。
反抗期の生徒などに嫌な思いをさせられてもやさしく接しようとする気持ちがあるか。

その他

授業終了後の清掃、ミーティングなどは業務時間外なので原則、給与は支給しない。この事を了解できるか。

1ヶ月間は仮採用（研修）期間とし、時給は本採用時より安くなることを伝える。

家族の理解、賛同を得ているか。